

1社では出来ないことをみんなの力で！
2018年幹部社員研修会

2018年度の幹部社員研修会が、今年も筑波山江戸屋を会場に1泊2日の宿泊研修からスタートしました。

(株)Co-Lab代表取締役の伊藤史紀さんを講師に迎えて、10社10名の同期メンバーが顔を揃えました。初回はオリエンテーションと今年度参加される受講生の自社紹介・自己紹介を中心として、幹部としての役割、10年後の会社の姿・自分の姿を考えながら、経営者の視点に立って、伝えることの難しさを学び合いました。

講義はもちろんのこと、宿泊研修ということもあり、懇親会やその後の受講生だけの二次会を通して、それぞれに親交を深めました。



講師：伊藤 史紀さん



5月度新入会員のご紹介

水戸支部



磯崎 俊成さん
 ニコスタンパ(同)
 代表社員

県西支部



倉持 匡宏さん
 (株)ワールドリュウセンター
 代表

6月理事会承認時点
 会員数
302名



会員は辞書の1ページ！

No.264号 2018年6月30日

DOYU IBARAKI



発行：茨城県中小企業家同友会
 〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3階
 Tel:029-243-8230
 Fax:029-243-7225
 Mail:info@ibaraki.doyu.jp

第19期経営指針成文化セミナー開講！！



受講生10名で
 本年度も
 STARTしました！

講師：鳴原 育子さん

経営指針委員会では、5月19日(土)、茨城県総合福祉会館にて第19期経営指針成文化セミナー第1講が行われました。前期のセミナー講師には昨年度と同じく株式会社マネジメントシステムの鳴原育子氏を招へいし、セミナーは開催されました。

「経営指針はなぜ必要か？」その問いかけを明確にするために「10年後の会社や商売がどのようになっていたらいいなという夢物語」や「生まれて今日まで生きてきた中で一番自分が感動した。または、生き方や考え方が変わった瞬間」などを絵に描き、それを元に各人面談が行われます。

一方、経営指針委員及び経営指針OB(約20名)は「経営指針成文化と実践の手引き」を元に受講生とグループワークを行いさらに成文化に対する思いを深めていきます。

新体制に変わりつつある経営指針成文化セミナーです。セミナー講師をはじめ、委員会・OBの支えによりさらに充実し、受講生が心から納得できるセミナーになることを予感させる一日となりました。

2018年いばらき中小企業経営フォーラム開催決定！！

2018年10月25日(木) つくば市ホテルグランド東雲にて

第7回目となる今回のテーマは・・・

『**不易流行**』 信じる道を進むため、
 私たちは変わり続ける

基調講演

鹿児島同友会会員
 株式会社下園薩男商店 常務取締役 下園 正博氏

【第1分科会】テーマ：経営指針 報告者：(株)Co-Lab 代表取締役 伊藤 史紀さん

【第2分科会】テーマ：社員教育 報告者：(株)千成屋 代表取締役 矢内 久子さん

【第3分科会】テーマ：経営革新 報告者：(株)いぬの整体院 代表取締役 若尾 瑠美さん

5月の例会報告



同友会
3つの目的

- ・よい会社をつくろう
- ・よい経営者になろう
- ・よい経営環境をつくろう



日立支部

5月9日(水) 日立シビックセンターにて
『苦境の中から学んだ真の成長を支える ヒト・モノ・カネの話』
報告者:永田 由紀夫さん 金砂郷食品(株) 代表取締役社長



支部総会後の報告会は「金砂郷食品」の永田社長さんです。前職の「くめ納豆」時の「ひと、もの、かね」のアンバランスと現在の「金砂郷食品」の「ひと、もの、かね」のバランスを対称にした報告は参加各企業の個々のステージでの気づきになりました。

グループ討論では、「過去、現在、3年後、5年後」の自社の強み、弱みのワークシートを使って活発な討論が出来ました。昨年の青全交の記念講演では話せなかった内容も聞くことが出来ました。

もう一度、違った切り口でお話を聞きたいと思った例会になりました。

(レポート:大内 史さん)



県西支部

5月23日(水) 坂東市商工会館にて
『経営指針を絶対つくる!!
～成文化に賭けた思い、そして気づかされた事実～』
報告者:稲毛田 英樹さん (株)三和食鶏 代表取締役



県西支部5月例会の報告者は、(株)三和食鶏の稲毛田英樹さんでした。稲毛田さんは、社長就任を控えた2017年3月、たまたま誘われた県西支部の3月例会で「経営指針」と出会います。今の自分に必要なのは「これだ!」と悟り、同じグループになった同友会メンバーの後押しもあって、自分も「理念を創りたい」という思いが芽生えました。4月の経営指針成文化セミナーの説明会に参加、その必要性を確信し、受講を決意しました。受講期間は苦悩と葛藤の日々、社内でも多くの問題が勃発して、心が折れそうになりながら、講師の先生や指針の委員メンバーの叱咤激励を受け、経営指針書を作り上げ、無事卒業となりました。

4月には経営指針の発表会を社員全員の前で行いました。社内発表をすることで、経営指針は「社長の決意表明」だと気づいたという稲毛田さん。経営指針の重要性を沢山のの人に伝えていきたいと熱く語っていただきました。支部総会ということもあり、他支部からも多くの参加をいただき、熱気ある2018年度のスタートとなりました。

(レポート:野口 和明さん)



県央海浜支部

5月15日(火) ひたちなか文化会館にて
『「え!?あいつが!?!」
オドロキの大変貌は経営指針の成文化からはじまる』
報告者:佐藤 周司さん 仙周工業(株) 代表取締役
宮城同友会県南ブロック理事



5月15日に支部総会が開催され、その後の例会で宮城同友会仙周工業(株)の佐藤周司社長にご報告いただきました。同友会に入会し、4年前に「経営指針を創る会」を受講した直後の指針書は、社員と一緒に作ったものの、大半の社員が自分のたてた目標を忘れていた、やらされ感の強い指針書でした。しかし毎期更新を続けていくうち、社員が自分のことのように取り組んでいくようになり、現在では、社員自らが部門ごとの目標を立てるまでになったとのこと。 「よい会社」にするためには、指針書を作る、社員とつくる、更新する、の3要素が不可欠であるとの確信を得た報告でした。

(レポート:阿久津 隆男さん)



南西支部

5月25日(金) ホテルベストランドにて
『悩める経営者集まれ!会社の未来を切り拓く一歩
～同友会に入会して解決したこと、これから期待すること～』
報告者:宮本 裕一さん 第二映像企画 代表
關澤 英勝さん (株)つくばfC 経営企画部部長
高野 勝憲さん (株)ベストランド 代表取締役



今回3名の発表を拝聴し、万全の体制で経営している人はいないと改めて実感しました。映像制作の質とお客様のニーズの狭間で揺れ動く葛藤や、「すべての人々を笑顔で幸せにするために」取り組むホテル事業をより強い営業体制にする努力。また「魅せるスポーツ」を展開するために必要な資本集めの苦悩。3名ともに自主性が放つ強い力と、地域に根差した幸せのかたちを体現する決意を感じる発表でした。

(レポート:吉岡 美奈さん)



水戸支部

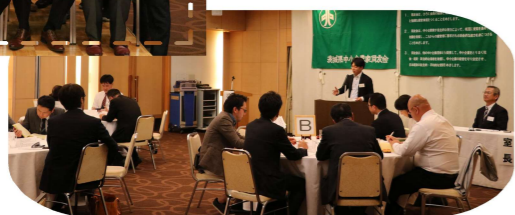
5月14日(月) 三の丸ホテルにて
『同友会活動と共に成長しよう!』
グループディスカッション例会



水戸支部5月例会は水戸支部総会後に報告者なしのグループディスカッション例会と題してディスカッションテーマは「どんな覚悟を持って自社の経営に挑みますか」と「自社の自次世代創造に向けてどんな方策を立てますか」の2つを討論しました。

討論中は会員の本音・悩み・課題・問題気づきなどが活発に討論され今後の経営のヒントを持ち帰れた例会でした。

(レポート:小松崎 裕康さん)



ドラゴン支部

5月10日(木) 取手センタービルにて
『The Beginnig ~はじまりの時~』
報告者:石渡 壮さん (株)総合環境分析 常務取締役
神奈川同友会会員



過日、5月10日(木)、ドラゴン支部総会/5月例会が取手市の取手センタービルA棟にておこなわれました。支部創設以来、ドラゴン支部では支部総会の月には例会を行わず支部会員間の親睦をより深めることで新年度への体制を整えて参りましたが、今期は神奈川同友会より関東甲信越青年経営者フォーラム実行委員長の石渡壮さんを報告者として招へいし、「The Beginning ~はじまりの時~」という題目でご報告いただきました。石渡さんは後継者として父親が経営する会社に入社。マネジメント業務や営業を通じ、資産・経費など会社の状況を数値化し分析したうえで経営目標を立てるなど、お父様と同様に同友会での学びと実践、そして支えてくれる大切な仲間についてご報告いただきました。今回の報告が初めてという石渡さんでしたが、すべてにおいて一級品の報告に同友会での学びの大切さを再認識した一日でした。

(レポート:事務局)

